

インフレを引き起こすのは「お金」であって「支出」ではない

「政府支出はインフレを引き起こす。」最近、政治家や評論家等のこのような発言を耳にするのは、本を読んだり聞いたりするまでもありません。

誤解しないでください。政府の規模や範囲を縮小したいと考える人は皆、我々の友です。政府は肥大化しているのです。政府の支出は経済の成長率を鈍らせ、生活水準を低下させ、国民はパイを大きくするために働くのではなく、一定のパイのスライスをめぐる争うようになりました。しかし、それでも政府支出自体がインフレを引き起こすわけではありません。

考えてみてください。政府がピーターから1,000ドルの税金を徴収し（あるいは借り）、その1,000ドルをポーリンに渡したとします。それにより市中にあるお金が増えたわけではありません。

インフレを引き起こす唯一のものは（インフレの定義とは）過剰なマネーの創出であります。インフレとは、中央銀行が、経済が本当に必要とする以上のお金を注入することによって引き起こされる、通貨の購買力の低下のことです。インフレとは商品やサービスの価格の上昇ではなく、貨幣価値の下落なのです。政府支出はそれ自体で通貨供給量を増やすことはありません。

弊社を信じないのであれば、故ミルトン・フリードマン教授はどうでしょう？ 財政政策は、国民総所得の何割が政府によって支出され、誰がその支出を負担するかを判断する上で極めて重要です。それ自体はインフレにとって重要ではありません。

政府の借金がお金を生み出すと誤解している人がいます。しかし、考えてみてください。政府は誰から借りているのでしょうか？ 中国、日本、退職者、銀行が国債を買っています。彼らはアメリカに輸出したり、収入を得るために働いたり、預金をしたりして稼いだドルで国債を買うのです。

企業が国債を買えば、もはやその現金を持っていません。それはピーターとポーリンのように、ある口座から別の口座への現金の移動にしかすぎません。支出が増えるわけではないのです。中国がアメリカの負債を買えば、同じドルで輸入品を買うことはできません。銀行が国債を買えば、そのお金で融資ができなくなります。

ただここで事実なのは、もし連銀（あるいは他の中央銀行）が（例えばQEを通じ）貨幣を創出し（お金を刷って）国債を買えば、新しいお金が経済に注入されます。これがインフレなのです。インフレを引き起こしたのはマネーの創出であって、支出そのものではありません。

弊社は、政府は支出を削減する必要があると考えています。実際、それは今日において最も重要な政策提案かもしれません。しかし、それは適切な理由があつての上で支出を削減すべきです。経済学を揶揄しても、長期的には誰の役にも立ちません。

その意味では、政府が借金をし、税金を徴収すればするほど、民間部門の手取りは減るということを多くの人が正しく指摘しています。これは経済のパイの成長を遅らせ、財やサービスの生産を抑制します。そして、財やサービスが減れば、政府の規模が小さい場合よりも物価が上昇することを意味します。

しかしこれはインフレではなく、（負の）供給サイド（サプライ・サイド）による物価上昇です。連銀はこのような状況でもマネーの増刷を抑制し、物価の上昇を抑えることができますが、実際にはその逆を行っています。経済成長が鈍化すればするほど、連銀は過剰なマネーを刷って景気を押し上げようとしています。

繰り返しますが、この過剰な資金がインフレを引き起こすのであって、政府の支出がインフレを引き起こすわけではありません。政府が大きくなれば生産が抑えられるとはいえ、それはインフレの最終的な原因ではありません。

アメリカはマネー・サプライの伸びを抑えることで、1970年代のインフレを収束させることができました。また、一般的に信じられていることとは逆に、米国が成長するためには金融緩和や低金利は必要ありません。実際、ハイテク産業は物価の下落とともに繁栄してきました。

正しい理由で政府の支出を削減しましょう。支出はインフレを引き起こすというバンパー・ステッカーのような主張が有権者を納得させるなら、それは簡単なことです。しかし、政府の規模を縮小する本当の理由は、より自由な市場を作り、腐敗を減らし、労働者がより多くの収入を得られるようにすることです。

発表日時 (米国中部時間)	米国経済指標	コンセンサ ス	ファースト トラスト予測	発表結果	前回
9-16 / 7:30 am	ニューヨーク連銀製造業景気指数 - 9月	-4.0	-11.3	11.5	-4.7
9-17 / 7:30 am	小売販売 - 8月	-0.2%	-0.3%		+1.0%
7:30 am	小売販売 (除く自動車) - 8月	+0.2%	+0.3%		+0.4%
8:15 am	鉱工業生産 - 8月	+0.2%	+0.1%		-0.6%
8:15 am	設備稼働率 - 8月	77.9%	77.8%		77.8%
9:00 am	企業在庫 - 7月	+0.3%	+0.3%		+0.3%
9-18 / 7:30 am	新規住宅販売高 - 8月	1.316 百万	1.310 百万		1.238 百万
9-19 / 7:30 am	新規失業保険申請者数 - 9月9日	230,000	230,000		230,000
7:30 am	フィラデルフィア連銀製造業景気指数 - 9月	-1.0	-5.2		-7.0
9:00 am	中古住宅販売高 - 8月	3.900 百万	3.910 百万		3.950 百万

コンセンサス予測はブルームバーグ社が提供するものです。このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したものです。正確且つ信頼できる情報源とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。